

除きそれぞれの派遣を決定した。

4. 第1回北海道糖尿病対策推進会議[7月14日(月)]
について(長瀬会長)

各団体から、平成19年度(20年1月~3月分)ならびに20年度事業の実施報告を受けた。また、本年度、北海道糖尿病対策推進会議の事業として、市民対象のセミナー等のほか、11月14日の「世界糖尿病デー」に合わせ「札幌時計台ブルーライトアップ」を行う予定。

5. 都道府県医師会長協議会[7月15日(火)]について
(三宅副会長)

都道府県医師会ならびに日医から提出のあった協議事項18題について、日医から回答する形で協議が行われた。当会からは集团的個別指導についての議題を提出した。

6. 日医理事会報告(長瀬会長)

出張報告5件、報告事項7件の報告を受けたのち、協議事項では平成19年度日本医師会決算の件、旅費規程の見直しの件など6件について協議した。

7. 日医各委員会報告

(1) 男女共同参画委員会[7月9日(水)]について

(藤井常任理事)

第4回男女共同参画フォーラム(7/19・福岡市)について、最終確認を行った。なお、今後は来年7月に札幌市で開催する本フォーラムの概要を協議していくこととなる。

(2) 勤務医委員会[7月16日(水)]について

(三宅副会長)

委員長に池田俊彦氏(福岡県国民健康保険審査委員会会長)が指名され、その後、会長諮問の「医師の不足、偏在の是正を図るための方策-勤務医の労働環境(過重労働)を改善するため」についてフリートーキングが行われた。

(3) 労災・自賠責委員会[7月16日(水)]について

(目黒常任理事)

委員長に佐賀県医師会・藤川謙二常任理事、副委員長に小職が指名された。その後、日医石井常任理事より中央情勢報告および労災・自賠責保険関係の動向について解説・説明がなされた。また、会長諮問「労災保険、自賠責保険をめぐる今日のあり方」に対する協議の進め方についてフリートーキングが行われた。

についてフリートーキングが行われた。

(4) 介護保険委員会[7月17日(木)]について

(三宅副会長)

唐澤会長より「地域完結型の医療・ケア体制をめざして」との諮問があった。委員長、副委員長の指名、続いて各委員の自己紹介後議事に入り、諮問に関しフリーディスカッションを行った。

(5) 広報委員会[7月17日(木)]について

(藤原常任理事)

委員長に野津原崇東京都医師会理事、副委員長に堤康博福岡県医師会理事が指名された。

協議では、「編集小委員会の設置」「『心に残る医療-体験記コンクール』第二次審査」「日医ニュース・プリズム欄の執筆」「日医ホームページ」等と今後の委員会の進め方についてディスカッションを行った。

(6) 母体保護法等に関する検討委員会[7月17日(木)]について(深澤常任理事)

委員長に新潟県医師会長の佐々木 繁委員、副委員長に日本産婦人科医会の白須和裕委員を選出した。会長諮問「適正な産科診療(妊婦健診、分娩等)のあり方」について今後検討して行くこととなる。

8. 各部報告

(1) 第3回医療政策部・第2回総務部合同担当理事会[7月8日(火)]について(直江常任理事)

日本医師会長から要請のあった「地域医療崩壊阻止のための国民運動」の展開について、7月24日(木)に東京で開催される「地域医療崩壊阻止のための総決起大会」へ長瀬会長ほか6名出席、および7月26日(土)午後2時からウェルシティ札幌(北海道厚生年金会館)において開催される「日本の医療を守る道民協議会第7回総会」の内容について検討した。

道総医協関連事項(三宅副会長)

1. 第2回地域保健専門委員会[7月15日(火)]について(畑副会長)

地域保健専門委員会に設置する「循環器疾患対策小委員会」の委員を決めた後、がん診療連携拠点病院の整備方針等について協議した。

日医認定健康スポーツ医制度再研修会開催一覧 (道内開催分のみ)

◇産業保健部◇

主催者名	開催日時	開催場所	主な演題および講師	単位数	連絡先	備考
札幌市健康スポーツ医協議会	平成20年10月2日(木) 18:30~20:00	札幌市医師会館 札幌市中央区 大通西19丁目	・健康運動を阻む身体コンディション 札幌医科大学保健医療学部臨床 理学療法学教授 片寄 正樹	1	札幌市健康スポーツ 医協議会 011-611-4181	